

ますます ふるさと芳野を好きになる「芳野学」

10月の芳野小学校は「芳野学」の体験活動を集中的に実施する一ヶ月でした。小中学校の9年間で、ふるさと「芳野」について学びに取り組む時間である「芳野学」―「芳野学」を通して子どもたちは芳野のよさを実感し、ますます好きになります。今号では10月の「芳野学」から4つの授業を紹介します。

3年キジ放鳥体験



今年も熊本県猟友会様のご支援で体験させていただきました。子どもたちは一ノ岳山頂から、キジの幼鳥を放ちました。キジを抱いた子どもたちは命の温もりを感じるとともに、芳野の森緑の恩恵を味わうことができました。

全学年「桜の授業」



樹木医今村先生を招聘し「桜の授業」を実施しました。今年も百年桜の歴史を振り返りました。雨天のため施肥は延期となりましたが、百年桜愛がますます育まれました。「百年桜の絵コンクール」の表彰もありました。

全学年漱石俳句ウォークラリー



本年度「博報賞」で表彰された俳句活動のメイン企画が漱石俳句ウォークラリー。今年度は雨天の影響のため、変則実施となりました。子どもたちは講師の堀田鞠子先生の助言をもとに、秋を俳句に詠むことができました。

4年神楽奉納体験



芳野の伝統文化に触れることのできる学習が神楽体験です。野出春日神社神楽保存会様をお招きして開催しました。子どもたちは本物の大麻(おおぬさ)や太鼓に触るなどして、芳野に継承されている伝統を体感できました。

長崎で平和の尊さを学んできました



【追悼空間における平和集会】

平和の尊さを実感した子どもたち―将来、よりよい社会の創造者として活躍してくれると思います。

10月下旬、6年生が修学旅行へ行きました。メインは長崎市内で取り組む平和学習です。平和集会から始め、今年も語り部である田中安次郎様からの講話を聴きました。平和を守る大切さとともに家族愛の尊さを胸に刻みました。

その後、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館等で原爆遺構を見学しました。本校で育てている「南阿蘇西小『復興の絆』コスモス」の先祖が咲いていた如己堂も見学しました。

【お知らせ】十一月は「心かがやけ月間」です。家庭、地域と学校が連携して、道徳教育を推進する一か月です。本校でもいろいろな取り組みを予定しています。